

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	尚美ミュージックカレッジ専門学校
設置者名	学校法人 尚美学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
音楽専門課程 (2年制)	管弦打楽器学科	夜・通信	4,875 時間	80×2= 160時間	
	ジャズ・ポピュラー学科	夜・通信	1,605 時間	80×2= 160時間	
	ヴォーカル学科	夜・通信	2,190 時間	80×2= 160時間	
	プロミュージシャン学科	夜・通信	3,480 時間	80×2= 160時間	
	アレンジ・作曲学科	夜・通信	3,240 時間	80×2= 160時間	
	ミュージカル学科	夜・通信	1,800 時間	80×2= 160時間	
	ダンス学科	夜・通信	1,860 時間	80×2= 160時間	
	声優学科	夜・通信	1,860 時間	80×2= 160時間	
	音響・映像・照明学科	夜・通信	3,030 時間	80×2= 160時間	
	ミュージックビジネス学科	夜・通信	2,460 時間	80×2= 160時間	

音楽専門課程 (4年制)	音楽総合アカデミー学科 ヴォーカルコース	夜・ 通信	5,487 時間	80×4= 320時間	
	音楽総合アカデミー学科 ピアノコース	夜・ 通信	6,027 時間	80×4= 320時間	
	音楽総合アカデミー学科 電子オルガンコース	夜・ 通信	5,667 時間	80×4= 320時間	
	音楽総合アカデミー学科 管弦打楽器コース	夜・ 通信	6,987 時間	80×4= 320時間	
	音楽総合アカデミー学科 ジャズ・ポピュラーコース	夜・ 通信	5,127 時間	80×4= 320時間	
	音楽総合アカデミー学科 アレンジ・作曲コース	夜・ 通信	5,427 時間	80×4= 320時間	
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

学校公式ウェブサイトにて公表。担当講師の実務経歴は、各シラバス内「担当科目に関連する実務経歴」に記載。
(掲載: <https://www.shobi.ac.jp/about/info/>)

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	尚美ミュージックカレッジ専門学校
設置者名	学校法人 尚美学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

学校法人尚美学園公式ウェブサイトにて役員名簿を公表している。 http://www.shobigakuen.ac.jp/info.html

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	会社役員	令和2年4月1日～ 令和6年3月31日	学校運営担当
非常勤	会社役員	令和2年4月1日～ 令和6年3月31日	学校運営担当
(備考)			

様式第 2 号の 2 - ② 【(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第 2 号の 2 - ①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	
設置者名	

1. 大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	
役割	

2. 外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考（学校と関連する経歴等）
(備考)		

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	尚美ミュージックカレッジ専門学校
設置者名	学校法人 尚美学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>【作成について】</p> <p>各授業科目について、学科毎の成績会議を年間2回の期末に実施し、授業内容、試験、成績について確認を行い、毎年度10月に学生による授業評価を実施、科目担当者へのフィードバックを行っている。</p> <p>毎年度1月に翌年度の担当科目の依頼および学内統一書式によるシラバス作成を依頼している。シラバスには科目名、担当者名、授業形態、科目概要、毎回の授業計画、期末試験内容、評価の方法、担当科目に関連する実務経歴などを記載することになっている。</p> <p>【時期について】</p> <p>毎年度2月中旬に各担当者から提出されたシラバスについて、学科、学務担当教員、学校長によるチェックを行い、新年度開始に向けて学校公式ウェブサイトへの公開作業を行っている。</p>	
授業計画書の公表方法	掲載： https://www.shobi.ac.jp/about/info/ 『シラバス』
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>「学務規定」を学校公式ウェブサイトに掲載し、試験、成績評価、履修、進級・卒業要件について明示している。また、教職員および学生全員に配付する「学生要綱」に「期末試験と成績・評価」「公認追試験・追試験・再試験」「履修認定と進級・卒業」などの細目の解説を掲載し具体的に説明している。</p> <p>(参考) 学生要綱 2021 5頁「期末試験と成績・評価」</p> <p>各クォーター末には、科目毎に小テストや試験などにより学習成果の確認が行われ、これらの結果、出席状況、平常点などを総合して、セメスター毎に成績が算出され、評価が行われます。なお、評価を受けるにはセメスターを基準に3分の2以上の出席をしていること、その学期までの学費を納入していることが必要です。</p>	

<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p>	
<p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>成績評価については学生要綱「期末試験と成績・評価」に以下のとおり記載・公表している。</p> <p>(参考) 学生要綱 2021 5 頁「期末試験と成績・評価」 セメスター毎の成績(評点)は100点満点で算出され、評点に対応した5段階の評価が行われます。 評点と評価は以下のように対応し、D評価は不合格となります。 SA=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=60~69点、D=59点以下 成績の通知はセメスター毎に行われ、担任から成績表が配付されます。</p> <p>なお、本学では音楽・エンタテインメントという分野の特性上、授業成績の順位などを個々の学生には伝えていないが、各科目の担当教員は期末試験報告時に得点分布を報告し、担任、学科は成績管理システム(Campus Plan)にて、学生指導や奨学生への採否の根拠となる学科クラス内の成績分布や個々の学生のGPA・成績順位を把握している。</p>	
<p>客観的な指標の 算出方法の公表方法</p>	<p>掲載：学生要綱 2021 5 頁「期末試験と成績・評価」 掲載：https://www.shobi.ac.jp/about/info/ 『授業・履修について[学生要綱抜粋]』</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p>	
<p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>本学は音楽表現、パフォーマンス、エンタテインメント業界で活躍するプロフェッショナルを育成し、社会に貢献するとともに自分らしい生き方を確立することを目的とする。</p> <p>上記教育の方針については「智と愛」という建学の精神とともに、入学時に配付する学科毎の在学の手引きである「STUDENT HANDBOOK」巻頭に共通記載され、卒業および進級の認定については、全学共通に配付される学生要綱に明記し公表している。</p> <p>(参考1) 学生要綱 2020 P8「履修認定と進級・卒業」 SA、A、B、Cの評価を得た科目は、履修が認定されます。必修科目、選択必修科目のうち履修を必要とする数の科目に合格することで、次学年への進級、あるいは卒業が認定されます。</p> <p>(参考2) 学生要綱 2020 P8「履修認定と進級・卒業」 また、進級には所定の科目の3分の2以上の履修が必要です。これに満たない場合は(中略)留年となり、全科目を再度履修しなければなりません。</p>	
<p>卒業の認定に関する 方針の公表方法</p>	<p>掲載：学生要綱 2021 6 頁「履修認定と進級・卒業」 掲載：https://www.shobi.ac.jp/about/info/ 『授業・履修について[学生要綱抜粋]』</p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	尚美ミュージックカレッジ専門学校
設置者名	学校法人尚美学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	毎年6月に最新情報を学校法人尚美学園公式ウェブサイトにて公表している。 http://www.shobigakuen.ac.jp/info.html
収支計算書又は損益計算書	同上
財産目録	同上
事業報告書	同上
監事による監査報告（書）	同上

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		音楽専門課程	管弦打楽器学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,725 単位時間/単位	300 単位時間/単位	4,350 単位時間/単位	645 単位時間/単位	120 単位時間/単位	
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
140人		71人	1人	4人	52人	56人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照

卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要) 半期全授業15回のうち、7回目に中間試験、15回目に期末試験を設定し、内容の理解、修得状況について評価を行い、学生にフィードバックを行っている。年間2回の定期担任面談の他、随時担任、学科長による相談を受け付け、キャリアセンター（就業支援）、国際交流センター（留学生対応）、演奏部（学内外での音楽活動）、学校カウンセラー（匿名相談）などで学修のサポート、指導を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
44人 (100%)	20人 (45.5%)	4人 (9.1%)	20人 (45.5%)
(主な就職、業界等) 演奏家、公務員音楽隊、楽団員、指導者（吹奏楽、マーチング、音楽教室、教員）、作曲家、音楽・エンタテインメント関連企業等。 ※主な就職先・求人企業は学校公式ウェブサイトにて公表している。（全学） https://www.shobi.ac.jp/debut/graduate/			
(就職指導内容) キャリアカウンセリング、応募書類作成指導、面接練習、メールによる希望分野の求人情報配信、進路/就職ガイダンス、学内企業説明会等			
(主な学修成果（資格・検定等）) 日本マーチングバンド協会指導員2・3級ライセンス、吹奏楽検定2・3級、マイクロソフトオフィススペシャリスト（MOS）、ニュース時事能力検定、運転免許			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
94人	13人	13.8%
(中途退学の主な理由) 健康上の理由、進路変更、経済的理由等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 年間2回の定期学生面談の他、担任制を採用し毎週クラスタイム・クラス授業で随時修学上の不安事項について相談を受け付けている。半期に3回の欠席が生じると保護者とも確認を行い、専攻や学科など、学内での進路変更希望については、本人の希望に沿うよう柔軟に対応している。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		音楽専門課程	ジャズ・ポピュラー 学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,725 単位時間/単位	60 単位時間/単位	1,470 単位時間/単位	225 単位時間/単位	120 単位時間/単位	
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
70人		43人	10人	2人	18人	20人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要) 半期全授業15回のうち、7回目に中間試験、15回目に期末試験を設定し、内容の理解、修得状況について評価を行い、学生にフィードバックを行っている。年間2回の定期担任面談の他、随時担任、学科長による相談を受け付け、キャリアセンター(就業支援)、国際交流センター(留学生対応)、演奏部(学内外での音楽活動)、学校カウンセラー(匿名相談)などで学修のサポート、指導を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
16人 (100%)	4人 (25.0%)	5人 (31.3%)	7人 (43.8%)
(主な就職、業界等) プレイヤー(事務所所属、フリーランス)、テーマパーク、講師(楽器店、音楽教室、フリー)、音楽・エンタテインメント関連企業、音楽系ショップ等 ※主な就職先・求人企業は学校公式ウェブサイトにて公表している。(全学) https://www.shobi.ac.jp/debut/graduate/			
(就職指導内容) 学内開催オーディション(企業招聘)キャリアカウンセリング、応募書類作成指導、面接練習、メールによる希望分野の求人情報配信、進路/就職ガイダンス、学内企業説明会等			
(主な学修成果(資格・検定等)) マイクロソフトオフィススペシャリスト(MOS)、ニュース時事能力検定、運転免許			

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
43人	5人	11.6%
(中途退学の主な理由) 健康上の理由、進路変更、経済的理由等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 年間2回の定期学生面談の他、担任制を採用し毎週クラスタイム・クラス授業で随時修学上の不安事項について相談を受け付けている。半期に3回の欠席が生じると保護者とも確認を行い、専攻や学科など、学内での進路変更希望については、本人の希望に沿うよう柔軟に対応している。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		音楽専門課程	ヴォーカル学科	○			
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,740 単位時間/単位	60 単位時間/単位	1,830 単位時間/単位	450 単位時間/単位	単位時間/単位	120 単位時間/単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
110人		101人	5人	3人	22人	25人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要) 半期全授業15回のうち、7回目に中間試験、15回目に期末試験を設定し、内容の理解、修得状況について評価を行い、学生にフィードバックを行っている。年間2回の定期担任面談の他、随時担任、学科長による相談を受け付け、キャリアセンター(就業支援)、国際交流センター(留学生対応)、演奏部(学内外での音楽活動)、学校カウンセラー(匿名相談)などで学修のサポート、指導を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
41人 (100%)	4人 (9.8%)	4人 (9.8%)	33人 (80.5%)
（主な就職、業界等） プレイヤー（事務所所属、フリーランス）、講師（楽器店、音楽教室、フリー）、劇団、音楽・エンタテインメント関連企業、音楽系ショップ等 ※主な就職先・求人企業は学校公式ウェブサイトにて公表している。（全学） https://www.shobi.ac.jp/debut/graduate/			
（就職指導内容） 学内開催オーディション（企業招聘）、就職講座、キャリアカウンセリング、応募書類作成指導、面接練習、メールによる希望分野の求人情報配信、学内企業説明会等			
（主な学修成果（資格・検定等）） マイクロソフトオフィススペシャリスト（MOS）、ニュース時事能力検定、運転免許			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
102人	21人	20.6%
（中途退学の主な理由） 健康上の理由、進路変更、経済的理由等		
（中退防止・中退者支援のための取組） 年間2回の定期学生面談の他、担任制を採用し毎週クラスタイム・クラス授業で随時修学上の不安事項について相談を受け付けている。半期に3回の欠席が生じると保護者とも確認を行い、専攻や学科など、学内での進路変更希望については、本人の希望に沿うよう柔軟に対応している。		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
文化・教養	音楽専門課程	プロミュージシャン 学科	○				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,740 単位時間/単位	330 単位時間/単位	3,120 単位時間/単位	90 単位時間/単位	単位時間/単位	120 単位時間/単位
		単位時間/単位					
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
180人	174人	6人	3人	37人	40人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
（概要） 半期全授業15回のうち、7回目に中間試験、15回目に期末試験を設定し、内容の理解、修得状況について評価を行い、学生にフィードバックを行っている。年間2回の定期担任面談の他、随時担任、学科長による相談を受け付け、キャリアセンター（就業支援）、国際交流センター（留学生対応）、演奏部（学内外での音楽活動）、学校カウンセラー（匿名相談）などで学修のサポート、指導を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
69人 (100%)	6人 (8.7%)	10人 (14.5%)	53人 (76.8%)
（主な就職、業界等） プレイヤー（事務所所属、フリーランス）、講師（楽器店、音楽教室、フリー）、音楽・エンタテインメント関連企業、音楽系ショップ等 ※主な就職先・求人企業は学校公式ウェブサイトにて公表している。（全学） https://www.shobi.ac.jp/debut/graduate/			
（就職指導内容） 学内開催オーディション（企業招聘）、就職講座、キャリアカウンセリング、応募書類作成指導、面接練習、メールによる希望分野の求人情報配信、学内企業説明会等			
（主な学修成果（資格・検定等）） ビジネス著作権検定、マイクロソフトオフィススペシャリスト（MOS）、ニュース時事能力検定、運転免許			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
183人	27人	14.8%
（中途退学の主な理由） 健康上の理由、進路変更、経済的理由等		

(中退防止・中退者支援のための取組)
 年間 2 回の定期学生面談の他、担任制を採用し毎週クラスタイム・クラス授業で随時修学上の不安事項について相談を受け付けている。半期に 3 回の欠席が生じると保護者とも確認を行い、専攻や学科など、学内での進路変更希望については、本人の希望に沿うよう柔軟に対応している。

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		音楽専門課程	アレンジ・作曲学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,740 単位時間/単位	135 単位時間/単位	3,045 単位時間/単位	90 単位時間/単位	単位時間/単位	120 単位時間/単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
140人		171人	29人	3人	28人	31人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照 成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照 卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照 学修支援等
(概要) 半期全授業15回のうち、7回目に中間試験、15回目に期末試験を設定し、内容の理解、修得状況について評価を行い、学生にフィードバックを行っている。年間2回の定期担任面談の他、随時担任、学科長による相談を受け付け、キャリアセンター(就業支援)、国際交流センター(留学生対応)、演奏部(学内外での音楽活動)、学校カウンセラー(匿名相談)などで学修のサポート、指導を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
44人 (100%)	8人 (18.2%)	6人 (13.6%)	30人 (68.2%)

<p>(主な就職、業界等)</p> <p>作曲家・編曲家・プレイヤー（就職、事務所所属、フリーランス）、映像制作関連企業、音楽・エンタテインメント関連企業、音響・照明・舞台制作関連企業、音楽系ショップ、楽器店、音楽教室</p> <p>※主な就職先・求人企業は学校公式ウェブサイトにて公表している。（全学）</p> <p>https://www.shobi.ac.jp/debut/graduate/</p>
<p>(就職指導内容)</p> <p>学内開催オーディション（企業招聘）、就職講座、キャリアカウンセリング、応募書類作成指導、面接練習、メールによる希望分野の求人情報配信、学内企業説明会等</p>
<p>(主な学修成果（資格・検定等）)</p> <p>ビジネス著作権検定、マイクロソフトオフィススペシャリスト（MOS）、ニュース時事能力検定、運転免許</p>
<p>(備考)（任意記載事項）</p>

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
150人	26人	17.3%
<p>(中途退学の主な理由)</p> <p>健康上の理由、進路変更、経済的理由等</p>		
<p>(中退防止・中退者支援のための取組)</p> <p>年間2回の定期学生面談の他、担任制を採用し毎週クラスタイム・クラス授業で随時修学上の不安事項について相談を受け付けている。半期に3回の欠席が生じると保護者とも確認を行い、専攻や学科など、学内での進路変更希望については、本人の希望に沿うよう柔軟に対応している。</p>		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		音楽専門課程	ミュージカル学科	○			
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,740 単位時間/単位	単位時間/単位	1,680 単位時間/単位	90 単位時間/単位	単位時間/単位	120 単位時間/単位
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80人		44人	1人	2人	11人	13人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>(概要)</p> <p>様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照</p>
成績評価の基準・方法
<p>(概要)</p> <p>様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照</p>

卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要) 半期全授業15回のうち、7回目に中間試験、15回目に期末試験を設定し、内容の理解、修得状況について評価を行い、学生にフィードバックを行っている。年間2回の定期担任面談の他、随時担任、学科長による相談を受け付け、キャリアセンター（就業支援）、国際交流センター（留学生対応）、演奏部（学内外での音楽活動）、学校カウンセラー（匿名相談）などで学修のサポート、指導を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
32人 (100%)	1人 (3.1%)	6人 (18.8%)	25人 (78.1%)
(主な就職、業界等) 劇団、商業演劇、テーマパーク、音楽・エンタテインメント関連企業、舞台制作関連企業、音楽系ショップ、音楽教室、ダンス教室 ※主な就職先・求人企業は学校公式ウェブサイトにて公表している。(全学) https://www.shobi.ac.jp/debut/graduate/			
(就職指導内容) 学内開催オーディション(企業招聘)、キャリアカウンセリング、応募書類作成指導、面接練習、メールによる希望分野の求人情報配信、進路/就職ガイダンス、マナー・コミュニケーション講座、学内企業説明会等			
(主な学修成果(資格・検定等)) 運転免許			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
66人	6人	9.1%
(中途退学の主な理由) 健康上の理由、進路変更、経済的理由等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 年間2回の定期学生面談の他、担任制を採用し毎週クラスタイム・クラス授業で随時修学上の不安事項について相談を受け付けている。半期に3回の欠席が生じると保護者とも確認を行い、専攻や学科など、学内での進路変更希望については、本人の希望に沿うよう柔軟に対応している。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		音楽専門課程	ダンス学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,740 単位時間/単位	単位時間 /単位	1,860 単位時間 /単位	90 単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
70人		44人	0人	2人	12人	14人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
（概要） 半期全授業15回のうち、7回目に中間試験、15回目に期末試験を設定し、内容の理解、修得状況について評価を行い、学生にフィードバックを行っている。年間2回の定期担任面談の他、随時担任、学科長による相談を受け付け、キャリアセンター（就業支援）、国際交流センター（留学生対応）、演奏部（学内外での音楽活動）、学校カウンセラー（匿名相談）などで学修のサポート、指導を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
16人 (100%)	0人 (0%)	0人 (0%)	16人 (100%)
（主な就職、業界等） ダンサー（事務所所属、テーマパーク、フリーランス）、音楽・エンタテインメント関連企業、舞台制作関連企業、音楽系ショップ、ダンス教室 ※主な就職先・求人企業は学校公式ウェブサイトにて公表している。（全学） https://www.shobi.ac.jp/debut/graduate/			
（就職指導内容） 学内開催オーディション（企業招聘）、キャリアカウンセリング、応募書類作成指導、面接練習、メールによる希望分野の求人情報配信、進路/就職ガイダンス、マナー・コミュニケーション講座、学内企業説明会等			
（主な学修成果（資格・検定等）） 運転免許			

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
44人	9人	20.5%
(中途退学の主な理由) 健康上の理由、進路変更、経済的理由等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 年間2回の定期学生面談の他、担任制を採用し毎週クラスタイム・クラス授業で随時修学上の不安事項について相談を受け付けている。半期に3回の欠席が生じると保護者とも確認を行い、専攻や学科など、学内での進路変更希望については、本人の希望に沿うよう柔軟に対応している。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		音楽専門課程	声優学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,770 単位時間/単位	単位時間 /単位	1,860 単位時間 /単位	90 単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
100人	45人	0人	3人	13人	16人		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要) 半期全授業15回のうち、7回目に中間試験、15回目に期末試験を設定し、内容の理解、修得状況について評価を行い、学生にフィードバックを行っている。年間2回の定期担任面談の他、随時担任、学科長による相談を受け付け、キャリアセンター(就業支援)、国際交流センター(留学生対応)、演奏部(学内外での音楽活動)、学校カウンセラー(匿名相談)などで学修のサポート、指導を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
28人 (100%)	0人 (0%)	0人 (0%)	28人 (100%)
（主な就職、業界等） 声優、俳優、劇団、養成所、音楽・エンタテインメント関連企業、音響・照明・舞台制作関連企業 ※主な就職先・求人企業は学校公式ウェブサイトにて公表している。（全学） https://www.shobi.ac.jp/debut/graduate/			
（就職指導内容） 学内開催オーディション（企業招聘）、キャリアカウンセリング、応募書類作成指導、面接練習、メールによる希望分野の求人情報配信、進路/就職ガイダンス、マナー・コミュニケーション講座、学内企業説明会等			
（主な学修成果（資格・検定等）） 運転免許			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
61人	5人	8.2%
（中途退学の主な理由） 健康上の理由、進路変更、経済的理由等		
（中退防止・中退者支援のための取組） 年間2回の定期学生面談の他、担任制を採用し毎週クラスタイム・クラス授業で随時修学上の不安事項について相談を受け付けている。半期に3回の欠席が生じると保護者とも確認を行い、専攻や学科など、学内での進路変更希望については、本人の希望に沿うよう柔軟に対応している。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		音楽専門課程	音響・映像・照明学科	○			
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,740 単位時間/単位	1,080 単位時間/単位	1,770 単位時間/単位	270 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
220人		260人	3人	3人	22人	25人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
（概要） 半期全授業15回のうち、7回目に中間試験、15回目に期末試験を設定し、内容の理解、修得状況について評価を行い、学生にフィードバックを行っている。年間2回の定期担任面談の他、随時担任、学科長による相談を受け付け、キャリアセンター（就業支援）、国際交流センター（留学生対応）、演奏部（学内外での音楽活動）、学校カウンセラー（匿名相談）などで学修のサポート、指導を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
84人 (100%)	5人 (6.0%)	38人 (45.2%)	41人 (48.8%)
（主な就職、業界等） 映像関連企業、音響・照明・舞台制作関連企業、音楽・エンタテインメント関連企業 ※主な就職先・求人企業は学校公式ウェブサイトにて公表している。（全学） https://www.shobi.ac.jp/debut/graduate/			
（就職指導内容） キャリアカウンセリング、メールによる希望分野の求人情報配信、応募書類作成指導、面接練習、進路/就職ガイダンス、学内企業説明会等			
（主な学修成果（資格・検定等）） 舞台機構調整技能検定、舞台テレビジョン照明技術者認定試験、ProTools 検定、ドローン操縦、マイクロソフトオフィススペシャリスト（MOS）、ニュース時事能力検定			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
232人	15人	6.5%
（中途退学の主な理由） 健康上の理由、進路変更、経済的理由等		

(中退防止・中退者支援のための取組)
 年間 2 回の定期学生面談の他、担任制を採用し毎週クラスタイム・クラス授業で随時修学上の不安事項について相談を受け付けている。半期に 3 回の欠席が生じると保護者とも確認を行い、専攻や学科など、学内での進路変更希望については、本人の希望に沿うよう柔軟に対応している。

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		音楽専門課程	ミュージックビジネス学科	○			
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,740 単位時間/単位	540 単位時間/単位	1,920 単位時間/単位	90 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
160人		176人	1人	4人	20人	24人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要) 半期全授業15回のうち、7回目に中間試験、15回目に期末試験を設定し、内容の理解、修得状況について評価を行い、学生にフィードバックを行っている。年間2回の定期担任面談の他、随時担任、学科長による相談を受け付け、キャリアセンター(就業支援)、国際交流センター(留学生対応)、演奏部(学内外での音楽活動)、学校カウンセラー(匿名相談)などで学修のサポート、指導を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
77人 (100%)	2人 (2.6%)	52人 (67.5%)	23人 (29.9%)

(主な就職、業界等) 音楽・エンタテインメント関連企業、映像関連企業、音響・照明・舞台制作関連企業、音楽系ショップ、楽器店、音楽教室 ※主な就職先・求人企業は学校公式ウェブサイトにて公表している。(全学) https://www.shobi.ac.jp/debut/graduate/
(就職指導内容) キャリアカウンセリング、応募書類作成指導、面接練習、メールによる希望分野の求人情報配信、進路/就職ガイダンス、学内企業説明会等
(主な学修成果(資格・検定等)) ビジネス著作権検定、マイクロソフトオフィススペシャリスト(MOS)、ニュース時事能力検定、運転免許
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
168人	11人	6.5%
(中途退学の主な理由) 健康上の理由、進路変更、経済的理由等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 年間2回の定期学生面談の他、担任制を採用し毎週クラスタイム・クラス授業で随時修学上の不安事項について相談を受け付けている。半期に3回の欠席が生じると保護者とも確認を行い、専攻や学科など、学内での進路変更希望については、本人の希望に沿うよう柔軟に対応している。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		音楽専門課程	音楽総合アカデミー学科ヴォーカルコース		○		
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
4年	昼	3,417 単位時間/単位	990 単位時間/単位	3,810 単位時間/単位	495 単位時間/単位	単位時間/単位	312 単位時間/単位
	夜		単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
190人(学科)		11人	1人	5人(学科)	35人(学科)	40人(学科)	

カリキュラム(授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照

卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要) 半期全授業15回のうち、7回目に中間試験、15回目に期末試験を設定し、内容の理解、修得状況について評価を行い、学生にフィードバックを行っている。年間2回の定期担任面談の他、随時担任、学科長による相談を受け付け、キャリアセンター（就業支援）、国際交流センター（留学生対応）、演奏部（学内外での音楽活動）、学校カウンセラー（匿名相談）などで学修のサポート、指導を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
1人 （100%）	0人 （0%）	0人 （0%）	1人 （100%）
<p>（主な就職、業界等）</p> <p>プレイヤー（事務所所属、フリーランス）、講師（楽器店、音楽教室、フリー）、劇団、音楽・エンタテインメント関連企業、音楽系ショップ等</p> <p>※主な就職先・求人企業は学校公式ウェブサイトにて公表している。（全学） https://www.shobi.ac.jp/debut/graduate/</p>			
<p>（就職指導内容）</p> <p>学内開催オーディション（企業招聘）、キャリアカウンセリング、応募書類作成指導、面接練習、メールによる希望分野の求人情報配信、進路/就職ガイダンス、学内企業説明会等</p>			
<p>（主な学修成果（資格・検定等））</p> <p>ビジネス著作権検定、知的財産管理技能検定、マイクロソフトオフィススペシャリスト（MOS）、ニュース時事能力検定、運転免許</p>			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
5人	0人	0%
（中途退学の主な理由）		
<p>（中退防止・中退者支援のための取組）</p> <p>年間2回の定期学生面談の他、担任制を採用し毎週クラスタイム・クラス授業で随時修学上の不安事項について相談を受け付けている。半期に3回の欠席が生じると保護者とも確認を行い、専攻や学科など、学内での進路変更希望については、本人の希望に沿うよう柔軟に対応している。</p>		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		音楽専門課程	音楽総合アカデミー 学科ピアノコース		○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
4年	昼	3, 417 単位時間/単位	990 単位時間/単位	4,350 単位時間/単位	495 単位時間/単位	単位時間/単位	312 単位時間/単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
190人(学科)		12人	3人	5人(学科)	35人(学科)	40人(学科)	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要) 半期全授業15回のうち、7回目に中間試験、15回目に期末試験を設定し、内容の理解、修得状況について評価を行い、学生にフィードバックを行っている。年間2回の定期担任面談の他、随時担任、学科長による相談を受け付け、キャリアセンター(就業支援)、国際交流センター(留学生対応)、演奏部(学内外での音楽活動)、学校カウンセラー(匿名相談)などで学修のサポート、指導を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
4人 (100%)	1人 (25.0%)	3人 (75.0%)	0人 (0%)
(主な就職、業界等) プレイヤー(事務所所属、フリーランス)、ピアノ個人教室、音楽系ショップ、楽器店、音楽教室、音楽・エンタテインメント関連企業 ※主な就職先・求人企業は学校公式ウェブサイトにて公表している。(全学) https://www.shobi.ac.jp/debut/graduate/			
(就職指導内容) キャリアカウンセリング、応募書類作成指導、面接練習、メールによる希望分野の求人情報配信、進路/就職ガイダンス、学内企業説明会等			
(主な学修成果(資格・検定等)) ヤマハ音楽能力検定(ピアノ演奏グレード/指導グレード)、ビジネス著作権検定、知的財産管理技能検定、マイクロソフトオフィススペシャリスト(MOS)、ニュース時事能力検定、運転免許			

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
14人	3人	21.4%
(中途退学の主な理由) 健康上の理由、進路変更、経済的理由等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 年間2回の定期学生面談の他、担任制を採用し毎週クラスタイム・クラス授業で随時修学上の不安事項について相談を受け付けている。半期に3回の欠席が生じると保護者とも確認を行い、専攻や学科など、学内での進路変更希望については、本人の希望に沿うよう柔軟に対応している。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		音楽専門課程	音楽総合アカデミー学科電子オルガンコース		○		
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
4年	昼	3,417 単位時間/単位	990 時間時間/単位	3,990 単位時間/単位	495 単位時間/単位	312 単位時間/単位	
		単位時間/単位					
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
190人(学科)		6人	1人	5人(学科)	35人(学科)	40人(学科)	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要) 半期全授業15回のうち、7回目に中間試験、15回目に期末試験を設定し、内容の理解、修得状況について評価を行い、学生にフィードバックを行っている。年間2回の定期担任面談の他、随時担任、学科長による相談を受け付け、キャリアセンター(就業支援)、国際交流センター(留学生対応)、演奏部(学内外での音楽活動)、学校カウンセラー(匿名相談)などで学修のサポート、指導を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
1人 (100%)	0人 (0%)	0人 (0%)	1人 (100%)
（主な就職、業界等） プレイヤー（事務所所属、フリーランス）、エレクトーン個人教室、音楽系ショップ、楽器店、音楽教室、音楽・エンタテインメント関連企業 ※主な就職先・求人企業は学校公式ウェブサイトにて公表している。（全学） https://www.shobi.ac.jp/debut/graduate/			
（就職指導内容） キャリアカウンセリング、応募書類作成指導、面接練習、メールによる希望分野の求人情報配信、進路/就職ガイダンス、学内企業説明会等			
（主な学修成果（資格・検定等）） ヤマハ音楽能力検定（エレクトーン演奏グレード/指導グレード）、ビジネス著作権検定、知的財産管理技能検定、マイクロソフトオフィススペシャリスト（MOS）、ニュース時事能力検定、運転免許			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
7人	0人	0%
（中途退学の主な理由）		
（中退防止・中退者支援のための取組） 年間2回の定期学生面談の他、担任制を採用し毎週クラスタイム・クラス授業で随時修学上の不安事項について相談を受け付けている。半期に3回の欠席が生じると保護者とも確認を行い、専攻や学科など、学内での進路変更希望については、本人の希望に沿うよう柔軟に対応している。		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
文化・教養	音楽専門課程	音楽総合アカデミー学科管弦打楽器コース		○			
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
4年	昼	3,417 単位時間/単位	1,230 単位時間/単位	4,710 単位時間/端野	975 単位時間/単位	312 単位時間/単位	
		3,411 単位時間/単位	単位時間/単位				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
190人(学科)	46人	0人	5人(学科)	35人(学科)	40人(学科)

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
（概要） 半期全授業15回のうち、7回目に中間試験、15回目に期末試験を設定し、内容の理解、修得状況について評価を行い、学生にフィードバックを行っている。年間2回の定期担任面談の他、随時担任、学科長による相談を受け付け、キャリアセンター（就業支援）、国際交流センター（留学生対応）、演奏部（学内外での音楽活動）、学校カウンセラー（匿名相談）などで学修のサポート、指導を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
21人 (100%)	10人 (47.6%)	1人 (4.8%)	10人 (47.6%)
（主な就職、業界等） 演奏家、公務員音楽隊、楽団員、指導者（吹奏楽、マーチング、音楽教室、教員）、作曲家、音楽・エンタテインメント関連企業等 ※主な就職先・求人企業は学校公式ウェブサイトにて公表している。（全学） https://www.shobi.ac.jp/debut/graduate/			
（就職指導内容） キャリアカウンセリング、応募書類作成指導、面接練習、メールによる希望分野の求人情報配信、進路/就職ガイダンス、学内企業説明会等			
（主な学修成果（資格・検定等）） 日本マーチングバンド協会指導員2・3級ライセンス、吹奏楽検定2・3級、マイクロソフトオフィススペシャリスト（MOS）、ニュース時事能力検定、運転免許			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
49人	3人	6.1%

(中途退学の主な理由) 健康上の理由、進路変更、経済的理由等
(中退防止・中退者支援のための取組) 年間 2 回の定期学生面談の他、担任制を採用し毎週クラスタイム・クラス授業で随時修学上の不安事項について相談を受け付けている。半期に 3 回の欠席が生じると保護者とも確認を行い、専攻や学科など、学内での進路変更希望については、本人の希望に沿うよう柔軟に対応している。

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		音楽専門課程	音楽総合アカデミー学科 ジャズ・ポピュラーコース		○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
4 年	昼	3, 417 単位時間/単位	990 単位時間/単位	3,090 単位時間/単位	855 単位時間/単位	単位時間/単位	312 単位時間/単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
190 人(学科)		19 人	1 人	5 人(学科)	35 人(学科)	40 人(学科)	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第 2 号の 3 【(3) 厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の 1. を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第 2 号の 3 【(3) 厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の 3. を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第 2 号の 3 【(3) 厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の 4. を参照
学修支援等
(概要) 半期全授業 15 回のうち、7 回目に中間試験、15 回目に期末試験を設定し、内容の理解、修得状況について評価を行い、学生にフィードバックを行っている。年間 2 回の定期担任面談の他、随時担任、学科長による相談を受け付け、キャリアセンター (就業支援)、国際交流センター (留学生対応)、演奏部 (学内外での音楽活動)、学校カウンセラー (匿名相談) などで学修のサポート、指導を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
6 人 (100%)	0 人 (0%)	0 人 (0%)	6 人 (100%)

(主な就職、業界等) プレイヤー（事務所所属、フリーランス）、テーマパーク、講師（楽器店、音楽教室、フリー）、音楽・エンタテインメント関連企業、音楽系ショップ等 ※主な就職先・求人企業は学校公式ウェブサイトにて公表している。（全学） https://www.shobi.ac.jp/debut/graduate/
(就職指導内容) 学内開催オーディション（企業招聘）キャリアカウンセリング、応募書類作成指導、面接練習、メールによる希望分野の求人情報配信、進路/就職ガイダンス、学内企業説明会等
(主な学修成果（資格・検定等）) ビジネス著作権検定、マイクロソフトオフィススペシャリスト（MOS）、ニュース時事能力検定、運転免許
(備考)（任意記載事項）

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
16人	0人	0%
(中途退学の主な理由)		
(中退防止・中退者支援のための取組) 年間2回の定期学生面談の他、担任制を採用し毎週クラスタイム・クラス授業で随時修学上の不安事項について相談を受け付けている。半期に3回の欠席が生じると保護者とも確認を行い、専攻や学科など、学内での進路変更希望については、本人の希望に沿うよう柔軟に対応している。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		音楽専門課程	音楽総合アカデミー学科 アレンジ・作曲コース		○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
4年	昼	3,447 単位時間/単位	1,005 単位時間/単位	3,210 単位時間/単位	1,035 単位時間/単位	単位時間/単位	312 単位時間/単位
	夜		単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
190人(学科)		41人	12人	5人(学科)	35人(学科)	40人(学科)	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照

卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要) 半期全授業15回のうち、7回目に中間試験、15回目に期末試験を設定し、内容の理解、修得状況について評価を行い、学生にフィードバックを行っている。年間2回の定期担任面談の他、随時担任、学科長による相談を受け付け、キャリアセンター（就業支援）、国際交流センター（留学生対応）、演奏部（学内外での音楽活動）、学校カウンセラー（匿名相談）などで学修のサポート、指導を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
7人 (100%)	0人 (0%)	0人 (0%)	7人 (100%)
(主な就職、業界等) 作曲家・編曲家・プレイヤー（就職、事務所所属、フリーランス）、映像制作関連企業、音楽・エンタテインメント関連企業、音響・照明・舞台制作関連企業、音楽系ショップ、楽器店、音楽教室 ※主な就職先・求人企業は学校公式ウェブサイトにて公表している。（全学） https://www.shobi.ac.jp/debut/graduate/			
(就職指導内容) 学内開催オーディション（企業招聘）キャリアカウンセリング、応募書類作成指導、面接練習、メールによる希望分野の求人情報配信、進路/就職ガイダンス、学内企業説明会等			
(主な学修成果（資格・検定等）) ビジネス著作権検定、知的財産管理技能検定、マイクロソフトオフィススペシャリスト（MOS）、ニュース時事能力検定、運転免許			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
34人	4人	11.8%
(中途退学の主な理由) 健康上の理由、進路変更、経済的理由等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 年間2回の定期学生面談の他、担任制を採用し毎週クラスタイム・クラス授業で随時修学上の不安事項について相談を受け付けている。半期に3回の欠席が生じると保護者とも確認を行い、専攻や学科など、学内での進路変更希望については、本人の希望に沿うよう柔軟に対応している。		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
管弦打楽器学科 (2年制)	200,000 円	890,000 円	470,000 円	
ジャズ・ポピュラー学科 (2年制)	200,000 円	890,000 円	470,000 円	
ヴォーカル学科 (2年制)	200,000 円	820,000 円	370,000 円	
プロミュージシャン学科 (2年制)	200,000 円	820,000 円	370,000 円	
アレンジ・作曲学科 (2年制)	200,000 円	890,000 円	420,000 円	
ミュージカル学科 (2年制)	200,000 円	850,000 円	420,000 円	
ダンス学科 (2年制)	200,000 円	800,000 円	420,000 円	
声優学科 (2年制)	200,000 円	810,000 円	410,000 円	
音響・映像・照明学科 (2年制)	200,000 円	810,000 円	460,000 円	
ミュージックビジネス学科 (2年制)	200,000 円	810,000 円	410,000 円	
音楽総合アカデミー学科 (4年制)	200,000 円	800,000 円	390,000 円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 前年度評価について、学校公式ウェブサイトで公開している (掲載： https://www.shobi.ac.jp/about/info/)		
学校関係者評価の基本方針（実施方法・体制）		
本学で行われた前年度の教育活動及び学校運営の状況についての自己評価の結果を踏まえ、学校関係者としてのそれぞれの知見を活かした評価を行い、その結果を学校長に報告する。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
元公立中学校長	令和3年4月1日～令和4年3月31日	本学卒業生
元公立中学校長	令和3年4月1日～令和4年3月31日	本学卒業生
楽器店レスナー	令和3年4月1日～令和4年3月31日	本学卒業生
後援会役員	令和3年4月1日～令和4年3月31日	本学在校生の保護者
後援会役員	令和3年4月1日～令和4年3月31日	本学在校生の保護者
学校関係者評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 前年度評価について、学校公式ウェブサイトで公開している。 (掲載： https://www.shobi.ac.jp/about/info/)		
第三者による学校評価（任意記載事項）		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 学校公式ウェブサイト https://www.shobi.ac.jp/

(別紙)

※この別紙は、更新確認申請書を提出する場合に提出すること。

※以下に掲げる人数を記載すべき全ての欄について、該当する人数が1人以上10人以下の場合には、当該欄に「-」を記載すること。該当する人数が0人の場合には、「0人」と記載すること。

学校名	尚美ミュージックカレッジ専門学校
設置者名	学校法人 尚美学園

1. 前年度の授業料等減免対象者及び給付奨学生の数

		前半期	後半期	年間
支援対象者（家計急変による者を除く）		135人	123人	136人
内 訳	第Ⅰ区分	80人	76人	
	第Ⅱ区分	32人	34人	
	第Ⅲ区分	23人	13人	
家計急変による支援対象者（年間）				-人
合計（年間）				137人
(備考)				

※本表において、第Ⅰ区分、第Ⅱ区分、第Ⅲ区分とは、それぞれ大学等における修学の支援に関する法律施行令（令和元年政令第49号）第2条第1項第1号、第2号、第3号に掲げる区分をいう。

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

2. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の取消しを受けた者及び給付奨学生認定の取消しを受けた者の数

(1) 偽りその他不正の手段により授業料等減免又は学資支給金の支給を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

年間	0人
----	----

(2) 適格認定における学業成績の判定の結果、学業成績が廃止の区分に該当したことにより認定の取消しを受けた者の数

	右以外の大学等		
	年間	前半期	後半期
修業年限で卒業又は修了できないことが確定	人	0人	0人
修得単位数が標準単位数の5割以下 (単位制によらない専門学校にあっては、履修科目の単位時間が標準時間数の5割以下)	人	0人	0人
出席率が5割以下その他学修意欲が著しく低い状況	人	0人	0人
「警告」の区分に連続して該当	人	0人	0人
計	人	0人	0人
(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

上記の(2)のうち、学業成績が著しく不良であると認められる者であって、当該学業成績が著しく不良であることについて災害、傷病その他やむを得ない事由があると認められず、遡って認定の効力を失った者の数

右以外の大学等		短期大学（修業年限が2年のものに限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）			
年間	人	前半期	0人	後半期	0人

(3) 退学又は停学（期間の定めのないもの又は3月以上の期間のものに限る。）の処分を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

退学	17人
3月以上の停学	0人
年間計	17人
(備考) 退学はすべて本人申し出による自己都合退学です。	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

3. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の効力の停止を受けた者及び給付奨学生認定の効力の停止を受けた者の数

停学（3月未満の期間のものに限る。）又は訓告の処分を受けたことにより認定の効力の停止を受けた者の数

3月未満の停学	0人
訓告	0人
年間計	0人
(備考)	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

4. 適格認定における学業成績の判定の結果、警告を受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学（修業年限が2年のもの に限り、認定専攻科を含む。）、 高等専門学校（認定専攻科を含 む。）及び専門学校（修業年限が 2年以下のものに限る。）	
		年間	前半期 後半期
修得単位数が標準単位数 の6割以下 (単位制によらない専門学校に あつては、履修科目の単位時間 数が標準時間数の6割以下)	人	0人	0人
GPA等が下位4分の1	人	0人	13人
出席率が8割以下その他 学修意欲が低い状況	人	0人	0人
計	人	0人	0人
(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。